

■日程 10月24日(火)

■場所 江見小学校体育館

	質問	回答者	回答
1	<p>【市営駐車場の有料化について】 鴨川駅西口の無料駐車場の駐車状況を個人的に調べた結果、朝晩30台前後駐車しているという話を去年した。市では定期的に場内の使用状況などを調査しているのか。その他の駐車場について、今後有料化を検討するという回答をもらっているが、現在どういう状況でどこまで進んでいるか。また、鴨川駅西口駐車場と小湊駅前駐車場は、借地なのか。</p>	商工観光課長	西口無料駐車場の利用状況の調査については、令和4年9月から令和5年の3月までの期間、年末年始・祝日を除く、138日間実施しました。期間中の台数が4,615台、1日平均で33.4台の調査実績があり、収容台数は、42台。採算性やどのくらいのコストがかかるかなど、現在精査しており、有料化に向けた検討はしているもので、もう少しお時間をいただきたいと思います。坂下駐車場の有料化については、千葉県の河川環境課、土木環境課などと協議をしています。小湊駅前駐車場、西口駐車場は、2つとも借地となります。
	<p>【ライフセーバーについて】 ライフセーバーと、お互い海岸をきれいにしていこうと相談して、一生懸命清掃してもらった。感謝申し上げます。</p>	商工観光課長	(ご意見として伺う)
2	<p>【事前質問について】 今回、事前にホームページやファクスから質問が寄せられたと思うが、それをまず披露してから本質問を受けるという順番ではないのか。</p>	秘書広報室長	資料の23ページに「事前質疑応答一覧」として、事前に質問いただいた3点の回答を掲載しています。時間の都合があり、これをもって回答とさせていただきます。
3	<p>【市民懇談会での回答について】 毎年市民懇談会に参加しているが、市の回答がいつも一緒。何月ごろまでに回答を出すという、はっきりとした答えを出してほしい。来年の3月には人事異動があると思うので、できれば今の幹部のときにできる限り答えを出していただきたい。</p>	秘書広報室長	(ご意見として伺う)
4	<p>【年末の江見海岸の清掃について】 江見海岸の清掃について、市と鴨川土木、館山土木に掃除を依頼し、重機をお願いしているが、今年も12月後半にやってもらいたい。市長、議長、副市長、議員にも出席していただきたい。</p>	商工観光課長	夏の海水浴場開設期間、毎朝ボランティア清掃をしていただき感謝申し上げます。今年も年末を迎えるに当たり、きれいな海岸を保つということで、関係各課と連携をしながら、対応を考えていきたいと思っています。
5	<p>【(仮称)江見公民館の運動場について】 新しい江見公民館の屋内運動場については、市外のグループにも貸し出せる場所がいいのではないかと。また、屋外のグラウンドは、どの程度のことができるのか。</p>	スポーツ振興課長	旧体育館については、社会体育施設への転換ということで整備を計画しています。基本的に、市民の方のスポーツ利用ということでお使いいただけますが、市外の方には、個別に状況によって検討や対応していきたいと思っています。グラウンドについては、需要動向を見ながら、どういった設備が必要なのか、これから計画していく必要があると考えています。

質問	回答者	回答
<p>6 【フラワーセンターの地代、立体駐車場の活用について】            フラワーセンターの地代について、今後、もし地代を下げるのであれば、駐車場管理を区に任せてもらい、地代が下がった分も補え、市へも還元できると思う。            立体駐車場は、今後どう活用していくのか。立体駐車場は、夏だけ観光プラットホームが駐車場代をとっている。年間通して収入があれば、すこしでも財政にとってプラスになるのではないか。            フラワーセンターのトイレは、今後どうするのか。            フラワーセンターの施設管理は、年間どれくらいかかっているか。</p>	<p>管財契約課長</p>	<p>地代については、施設の活用が図られるまでの間、半額にすることを、去年了解いただいています。フラワーセンターの施設は、老朽化により使用困難なため、今後、既存の施設の取り壊しを前提に、跡地活用を検討します。土地については、施設を取り壊した後、原状復旧して、皆さんにお返すという選択肢もありましたが、今までの話し合いの中で、返還ではなく、民間等による跡地活用に向けた取り組みを市と地域と一緒に進める、という話になったと思います。現在、フラワーセンターの取り壊しの設計を行っていますが、古い施設であること、自然公園になっていることなど諸々あるため、県と協議しながら、大体どのくらいかかるのか試算しているところです。解体後は、敷地の境界立ち合いなどを実施し、土地の明確化を図るとともに、民間活用後においてもその復元が可能となるよう境界測量などを併せて実施していきたいと考えています。            施設については、全部壊すというよりも、現在稼働している施設もあるので、そちらの状況も見据えながら、慎重に検討していきたいと考えています。            フラワーセンターについては閉鎖した施設ではありますが、観光地としての景観に配慮して最低限の維持管理を継続しており、約230万をプラットフォームにお支払いしています。            フラワーセンターの跡地活用については、地域の皆さんにご協力いただき、意見交換会をしながら進めています。今後もいろいろなご意見をお聞きしながら、方向性については決めていきたいと思っています。</p>
<p>7 【女性職員の採用、女性幹部職員の登用について】            市の職員の総数、男女比はどれくらいか。女性職員が少ないと想像しているが、女性職員の採用、あるいは幹部職への登用について、現在何らかの指針を持っているか。</p>	<p>総務課長</p>	<p>市の職員数は、令和5年4月1日現在、正職員457名。これには、国保病院や水道の職員、認定こども園の保育教諭、ごみ収集に従事する職員、派遣職員など、全てが含まれています。幹部職員、管理職への女性の登用については、現在27の課があり、その中で幹部職員の女性は1人。男女の関わりなく、能力のある職員を幹部職として登用をしていくのが大前提となります。女性が管理職をしながら家庭も仕事もこなせるような職場環境を整えていくということも、非常に重要なことであると考えています。            令和2年の4月1日現在、課長、課長補佐、係長までの全職員に占める女性の割合は、32.1%という状況でした。現状課長が1名、係長以上が32.1%。鴨川市においては、現在目標を定めており、課長以上に占める女性職員の割合を10%以上に、係長以上に占める女性職員の割合を35%以上に、という目標を定めて取り組みをしています。  <b>【補足】</b>            全職員における女性職員の割合については、令和2年度に一般行政職とそれ以外の専門職の職員で2つに分けて統計しています。一般行政職は、令和2年度の割合が32.1%という状況で、この率はその前の5年間と比較をすると、毎年度1%程度増加している傾向にあります。専門職については、国保病院の看護師職や、認定こども園の保育教諭職が含まれておるため、女性の割合は高く、71%。率については、その前の5年間と比較をしてもほぼ横ばいの状況となります。</p>

質問	回答者	回答
<p>8【太海駅のホーム一本化、職員の通勤の公共交通の利用について】 太海のホームは2つあり、下りは陸橋を渡るので利便性が悪い。ホームの一本化の検討をJRIにお願いしていただきたい。駅舎はランドデザイン賞をとって立派なのにトイレは仮設。ぜひトイレも整備してほしい。 広報誌で、市民に「公共交通の積極的な利用促進を」と掲載しているが、市職員の通勤に公共交通は使っているのか。通勤について、規定はないのか。</p>	<p>総務課長</p>	<p>職員の通勤手段については、自家用車での通勤、あるいはオートバイク、自転車での通勤が主な通勤の方法であるという認識をしています。 規定については、市職員の通勤手当の支給に関する規則というのがあり、その規定に基づき通勤手当を支給しています。</p>
	<p>副市長</p>	<p>太海駅のホームは、一昨年、2番線に集中して停めてもらうことをお願いし、一時的に実現しましたが、ダイヤの改正や電車のすれ違いの関係で、またもとに戻ったようです。改めてJRIに要望させていただきたいと思います。</p>
<p>9【フラワーセンターの駐車場の有効活用について】 鴨川シーワールドのお客さんを太海地区に呼び込むため、フラワーセンターの駐車場を貸し出し、バスでシーワールドに送迎すれば、立体駐車場も有効活用できると思う。市の方でバスなどを購入し、少しでもこの太海地区が活性化するようお願いしたい。</p>	<p>商工観光課長</p>	<p>鴨川シーワールド、太海フラワーセンターの釣り堀、仁右衛門島は、本市の観光資源であるため、観光支援としてシーワールドにもそういったことが可能かどうか今後検討させていただきたいと思います。</p>
<p>10【新しい江見公民館の建設、バスの利用について】 公民館は、ほとんど高齢者が使っている。若い方は仕事があるから使わない。バスの支援などを考えてあげないといけないと思う。果たして作った意義があるのか心配。</p>	<p>生涯学習課長</p>	<p>市内の公民館利用者は、60歳以上の方が約8割を占めています。若い方にも利用いただきたいというのは当課の願いであり、使命と考えています。今回、新たな公民館の整備にあたり、「ギャラリー」を特徴の一つとしています。市立図書館分館の機能を活用し、お子様連れのお母さんに図書やギャラリーを利用していただきたいと考えています。そのための授乳室も整備する予定です。 今回は、学校跡地を使って公民館を整備するという初めての取り組みであり、屋内体育館やグラウンドを一体的に活用し、お子様が遊んで、一緒に見守っていただけような新しい使い方を提供していきます。主催教室についても、全国のユニークな公民館教室について情報収集しており、生涯学習課全体でアイデアを出し合いながら、若い方に利用いただける、魅力的な公民館にするための方策を検討しています。</p>